おおあしエコステーション 4月1日開設

エコステーション運営業務委託料　1850万円

町内2箇所目となる資源ごみ回収ステーション「おおあしエコステーション」の開設で、更なる利便性の向上と分別意識の高揚を図り、燃えるごみの減量化を目指します。

知多武豊駅東土地区画整理事業費　3億7802万円

知多武豊駅東の土地区画整理を推進します。

・物件調査などの業務委託料　4356万円
・用地買収費　6498万円
・物件移転保証料　2億6900万円

地域交流施設整備工事　1億4700万円

里中地区の転車台周辺に複合施設を整備します。

平成26・27年度で、地域交流センター、多目的広場の整備を行います。

コンビニ収納取扱手数料　100万円

平成26年度から町税（町県民税、固定資産税・都市計画税、軽自動車税、国民健康保険税）などのコンビニ収納を開始します。

予算審議

いつでも気軽にコンビニ納付

問 コンビニ納付できるものは何か。

答 納付書1枚あたり30万円以下で、固定資産税・都市計画税、軽自動車税、町県民税、国民健康保険税、後期高齢者医療保険料、介護保険料、保育料、保育所使用料、児童クラブ使用料、下水道受益者負担金、水道料金、下水道使用料、農業集落排水使用料である。

問 町内のコンビニでしか納付できないのか。

答 町が契約をしている収納代行業者と契約をしているコンビニであれば、全国どこでも24時間納付できる。

子育て

学校給食センター調理業務などを民間委託

調理業務等委託料　9080万円

民間の専門性や柔軟性を取り入れて、安全・安心な給食の提供と給食センターの安定した運営を図るため、平成26年度から学校給食の調理、配送・配膳の業務を民間委託します。

中山保育園改築工事　7億1000万円

施設の老朽化に伴い、中山保育園を建替えます。

学校プール一般開放業務委託料　292万円

健康増進を図るため、夏休みに町内の小学校のプールを開放します。

平成26年度は、より安全で快適なプール環境を整備するため、専門業者に監視および管理を委託します。

多賀授産所施設整備工事　716万円

多賀授産所への通所希望者の増加に対応するため、作業室を増設し、通所者の受け入れ体制の充実を図ります。

また、施設内の雨水排水対策、路面整備も実施し、より快適に利用できる施設とします。

予算審議

おいしい給食で子どもたちを笑顔に

問　委託先が㈱東洋食品に決定するまでの経緯は。

答　指名型プロポーザル方式により、他の自治体で実績があり、技術的能力が適正であると判断できる5社を選定したが、2社辞退した。3社による提案書と、プレゼンテーションをもとに選定委員による評価を行い、㈱東洋食品に決定した。

問　消費税8％になるが、給食費を上げていない。どのような工夫をするのか。

答　比較的安く手に入る旬の物を多く取り入れること、栄養価が同等であるもので代替品を使うこと、既製品のデザート類の回数を減らし、手作りの物を増やしていくなどの方法で対応していきたい。

安心・安全

通学路の危険箇所 交差点改良し安全確保

町道笠松線道路新設改良事業　1072万円

富貴小学校南信号交差点から南へ通じる道路のY字交差点は、見通しが悪く通学路の危険箇所となっています。本箇所は、武豊町道路整備計画の交差点改良整備箇所であり、歩行者の安全を確保するため、平成26年度は、用地買収及び交差点改良工事を進めます。

防災ガイドブック作成事業　388万円

愛知県東海地震・東南海地震・南海地震等被害予測調査による被害想定をもとに新たな防災ガイドブックを作成し、全戸配布します。

日頃から防災に関する準備や知識を深め、災害発生時に適切な行動をとることで、災害から身を守ることができるよう、各家庭に備えていただくとともに、小学校での防災教育の際、教材としても使用できるものを作成します。

老朽ため池等整備事業　275万円

老朽化した農業用ため池の改修および保全施設の新設などを県が事業主体となって実施するもので、事業費の25％を町が負担します。

大高新池の改修を、平成26年度に実施設計、平成27～29年度の3か年で改良工事を実施する予定です。

予算審議

いざというときに備えて

問 防災マップと防災ガイドブックの内容は。

答 防災マップは、今後の愛知県の被害想定に基づき、浸水予測および震度分布に加え、現在の避難所や標高なども掲載する。

防災ガイドブックは、県の被害想定をもとに、内容を検討しているが、防災に関する事前の準備や知識を深め、災害発生時に適切な行動をとることができるようなものを掲載したいと考えている。

問 防災ガイドブックの印刷部数が多い理由は。

答 小学校の防災教育の教材として、活用していきたいと考えている。

討論

賛成討論

政和クラブ　岩瀬計介

予算規模では、過去2番目の大型予算の提案となっているが、本町が抱えている当面の諸課題や、30年後50年後を見据えた予算と判断している。

住民の福祉および利便性向上のための継続事業や新規事業についても、行政サービス全体の水準を落とすことなく、諸情勢の変化に即して、限られた財源をバランスよく配分しており、住民の理解を得られるものと判断している。

税収などの伸びは、ここしばらくは期待できない状況であり、今まで以上に健全財政の維持に留意する必要があると考える。

反対討論

日本共産党議員団　梶田進

①消費税増税なしで財政再建、社会保障充実の社会をめざすべき。

②大型公共事業推進団体への負担金支出は中止すべき。

③「愛知県知多地方滞納整理機構」への参加を中止すべき。

④新産業立地促進奨励金は廃止すべき。

⑤名鉄武豊駅東土地区画整理事業計画の縮小も視野に入れて進めるべき。

⑥中央公民館の使用料引き上げ強行に反対。

新聞の軽減税率に関する意見書

採決結果

賛成多数可決

▼以下概要

平成26年4月の消費税増税によって各家庭の経済的負担が増し、民主主義を支える基盤である新聞の購読を中止する家庭が増えることを懸念している。

民主主義という観点で先進各国では、かねて新聞・書籍等に軽減税率を適用している。

政府には「複数税率の導入」、「新聞への軽減税率適用」など何らかの軽減策を実施するよう強く要望する。

雇用の安定を求める意見書

採決結果

全会一致可決

▼以下概要

安定的な雇用と公正な処遇の下で安心して働くことができる環境を整備することが、デフレからの脱却、ひいては日本経済・社会の持続的な成長のために必要である。

政府においては労働者保護の前進を目的として、下記の事項に取り組まれるよう強く要望する。

1．雇用・労働政策に係る議論は、使用者代表、労働者代表、公益委員の三者構成主義に則って行い、雇用の安定を目的とすること。

2．若年者雇用は、学校における職業教育など就労支援をさらに拡充すること。

3．医療・介護分野など成長分野での産業育成をはかり、雇用を創出すること。

○：賛成　×：反対

平成26年第1回定例会	1 小寺 岸子	2 青木 宏和	3 後藤 光明	4 中川 一	5 南 賢治	6 石川 義治	7 石原 壽朗	8 佐伯 隆彦	9 鈴木 一也	10 青木 信哉	11 福本 貴久	12 岩瀬 計介	13 森田 義弘	14 大岩 保	15 本村 強	16 加藤美奈子	17 梶田 進	18 梶田 稔
平成26年度一般会計予算	○	○	○	議長	○	○	○	○	忌引きのため欠席	○	○	○	○	○	○	○	×	×
平成26年度国民健康保険事業特別会計予算	○	○	○	議長	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成26年度後期高齢者医療特別会計予算	○	○	○	議長	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	×	×
平成26年度介護保険事業特別会計予算	○	○	○	議長	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成26年度農業集落排水事業特別会計予算	○	○	○	議長	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成26年度下水道事業特別会計予算	○	○	○	議長	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成26年度水道事業会計予算	○	○	○	議長	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○
新聞の軽減税率に関する意見書	○	○	○	議長	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	×	×
雇用の安定を求める意見書	○	○	○	議長	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○